

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	陽光ホーム	評価対象年度	平成23年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人育桜福祉会 ・代表者名 生亀 洋子 ・住所 川崎市中原区西加瀬10番3号	評価者	障害計画課長
指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	共同生活援助・共同生活介護（定員 16名）在籍者 15名（平成24年3月31日現在） 地域生活体験事業（定員 1日2名）延利用日数 168日																																		
収支実績	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th colspan="2">支出</th> <th rowspan="8">収支差額 -300,088円</th> </tr> <tr> <td>経常活動</td> <td>68,473,316円</td> <td>経常活動</td> <td>67,781,380円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費等</td> <td>25,529,429円</td> <td>人件費</td> <td>57,986,502円</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>8,035,350円</td> <td>事務費</td> <td>3,745,313円</td> </tr> <tr> <td>指定管理</td> <td>27,316,800円</td> <td>事業費</td> <td>6,049,565円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金</td> <td>6,886,440円</td> <td>施設整備等</td> <td>263,024円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>705,297円</td> <td>財務活動</td> <td>729,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,473,316円</td> <td>合計</td> <td>68,773,404円</td> </tr> </table>	収入		支出		収支差額 -300,088円	経常活動	68,473,316円	経常活動	67,781,380円	自立支援費等	25,529,429円	人件費	57,986,502円	利用料	8,035,350円	事務費	3,745,313円	指定管理	27,316,800円	事業費	6,049,565円	経常経費補助金	6,886,440円	施設整備等	263,024円	その他	705,297円	財務活動	729,000円	合計	68,473,316円	合計	68,773,404円	※指定管理料 27,316,800円
収入		支出		収支差額 -300,088円																															
経常活動	68,473,316円	経常活動	67,781,380円																																
自立支援費等	25,529,429円	人件費	57,986,502円																																
利用料	8,035,350円	事務費	3,745,313円																																
指定管理	27,316,800円	事業費	6,049,565円																																
経常経費補助金	6,886,440円	施設整備等	263,024円																																
その他	705,297円	財務活動	729,000円																																
合計	68,473,316円	合計	68,773,404円																																
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中で生活するための必要な技術と能力を養えるように、利用者の障害特性やニーズに合わせて丁寧な支援を行っている。</li> <li>・地域生活体験事業としては、ホームの体験的な利用を通じ、生活スキルを向上させて、地域移行を促すように支援を行っている。</li> <li>・福祉サービス第三者評価を受審することにより、運営状況の確認、検証を行っており、サービス向上に努めている。</li> </ul>																																		

3. 評価（評価段階:5～1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・利用者の個性やニーズに合わせて、コミュニケーションしつかり取りながら適切な支援を行っている。 ・関係機関と連携し、時間をかけて丁寧な支援を行っている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・指定管理料と給付費等により運営が行われているが、今年度は、利用者の長期入院等により収入が減少し、マイナス収支となっている。 ・予算に沿った支出がなされており、会計監査については、監事による監査のほか、法人として外部の監査法人による監査を実施しており、「不整合または異常は発見されなかった」と評価されている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	3	3
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	3	3	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由) ・利用者一人ひとりが希望する生活を送れるように、個々の状況に合わせた個別支援計画を作成して、適切な支援を行っている。また、日常の支援計画以外の内容についても、計画に沿った支援を行っている。 ・利用者との月1回の話し合いや関係者・関係機関との連携によって、「意見・要望」を把握し、実現可能なものについては実施し、すぐに実現できないものについては、進捗状況等の説明を行っている。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>職員体制については、仕様書及び国の基準を満たした配置を行っている。</li> <li>危機対応マニュアルが整備され、建物の死角部分に人感センサーを設置するなど、セキュリティの対策も行っている。</li> </ul>					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>各種保守、点検等について、適切に実施されている。</li> <li>備品、消耗品は整理され、使いやすく清潔な状態が保たれている。</li> </ul>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	67	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→90点以上,B→80点以上90点未満,C→60点以上80点未満,D→40点以上60点未満,E→40点未満  
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 利用者のニーズに合わせた支援計画で、質の高いサービスの提供のため、工夫しながら支援を行っている。
- 日々の表情や動きなど、日常のコミュニケーションの中で健康状態を確認し、心身ともに健康を維持できるように、関係機関とも連携した支援を行っている。
- 福祉サービス第三者評価を受審して、利用者へのサービス向上に取り組んでいることは評価できる。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 福祉サービス第三者評価の受審結果を踏まえて、さらなるサービス向上を目指し改善していくこと。
- 施設関係者以外の外部からの出入が少なく、閉鎖的になりがちのため、利用者の支援体制に配慮しながら、ボランティアを取り入れるなど、風通しの良い環境づくりに取り組むこと。
- 研修について、参加実績が少ない。職員がスキルアップできる研修へ積極的に参加して、支援の質の向上に繋げることを望む。